

カッパダ川で地域交流

広瀬市民センター×青葉区中央市民センター

1 事業概要

地域の自然、歴史、文化などを子ども達に伝承するため、地域を流れるカッパダ川をテーマにし、ダンス部の活動と自然観察講座などの公開講座を開催しています。ダンス部の活動として、定例会でのダンス練習や、町内会や地区まつり、市民センター・文化センター事業等でダンスを披露してきました。地域で活動する大人との出会いを通して、将来、社会や地域で主体的に活躍する人材育成を目指しています。



2 今年度の活動

令和3年度は、定例会でのダンス練習と広瀬文化センター主催事業「バックステージツアー」、宮城地区まつり代替イベント「MIYAGI イルミネーション PLUS」、青葉区中央市民センター主催事業「ジュニアリーダーと遊ぼう!」、青葉区民まつり代替イベント「あおばまると秋まつり」に出演し、ダンスを披露しました。2月には「みやぎ学習フェア」に出演する予定です。公開講座では、自然観察と木の実のクラフト作りを実施し、参加した親子に地域の自然の魅力を伝えました。



3 成果と課題

ダンス部メンバーの令和3年度目標は「地域のみなさんとの交流を大切に、まちを盛り上げる人になりたい。」「ダンスを通して地域の自然の魅力を伝えたい。」等で、著しい成長が見られます。また、「人前で踊ることで、学校でも自分の意見を言えるようになった。」「学校では、自分から話しかけられないが、ここでは皆と話ができてうれしい。」という声もあり、学校や家庭以外の居場所にもなっているようです。しかし、コロナ禍の影響や中学生になると学業や部活のためダンス部を辞めていくので、新入部員の獲得が難しいことが課題としてあげられます。



4 今後の展望



「カッパダ川講座」は令和3年度で終了しますが、カッパダ川をテーマにした合唱曲は、文化センター主催事業の全体合唱や広瀬図書館の閉館の音楽、市民センター事業みやぎ学習フェアの幕間等で使用しています。また、キャラクターであるパカちゃん、ダパクンイラストは、宮城総合支所のアンケート等にも使用されています。講座は終了しますが、本講座の成果として継承していきたいと思えます。